

救急車積載型 電子温冷蔵庫

TEXY-ONE+

テクシー ワンプラス

設定温度 0~40℃ で定温保管

正確な温度コントロール

AC100vとバッテリーで稼働

救急救命士 大河原治平監修

試験モニター採用実績

- ・草加市消防局
- ・日光市消防局
- ・秋田市消防局
- ・札幌市消防局
- ・ひたちなか市消防局



救急車積載型の温冷蔵庫

TEXY-ONE+を救急車内に設置することで、“L-乳酸ナトリウムリンゲル液”や“水”等を、体温程度(37℃)*1や、低音*2で「常時」保管することが可能になります。⇒ 救急現場にて庫内温度(例37℃)の状態のまま使用できます。温度は0~40℃の範囲で1℃単位の設定が可能です。TEXY-ONE+は、AC100v電源(救急車インバーター)及び内蔵バッテリーで稼働します。エンジンのオン/オフに関わらず設定温度を維持します。



救急車内積載イメージ トヨタ・日産救急車に積載可能



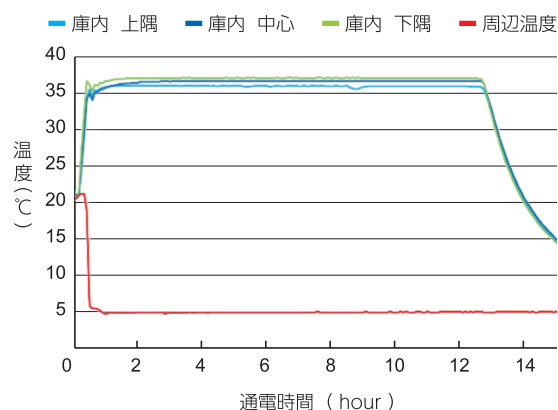
*1 日本薬局方 L-乳酸ナトリウムリンゲル液適用上の注意「寒冷期には体温程度に温めて使用すること。」(2012年4月改訂第8版)
 *2 熱中症の処置として、冷却した水分の飲用や、冷却した輸液が選択されることがあります。

操作性、視認性の良い大型ディスプレイ



設定はタッチパネル式ディスプレイで行います。
庫内温度は 0~40℃の範囲で、1℃単位で設定可能です。
稼働状況（庫内温度）は常時表示されるとともに、本体内にメモリーされます。

安心の保温 (冷) 能力



外気温5℃の時、バッテリー1個で庫内温度37℃を約12時間保持します（当社実験データ）。
年平均気温が16℃程度*3で、年間救急出動が2,000件程度の時、メンテナンスフリーで稼働します（当社計算値）。
救急出動が少なく充電が不足した場合は、アラームでお知らせします。
→充電済みバッテリーと交換してください。

*3 年平均気温 北海道 9.8、東京都 16.5℃、沖縄県 23.9℃、都道府県平均 16.2℃ (2019)

二系統 (AC100vとバッテリー) の電源供給システム



救急出動中はAC100v（救急車インバーター）で稼働すると共に、内蔵バッテリーを充電します。
救急車が待機中となりAC100v（救急車インバーター）電源が切れると、自動的に本体内のバッテリー動作に切り替わります。
バッテリーは本体内に1個収納できるほか、予備用として電源コード一体型充電器にも装着できます。

製品仕様 Product Specifications

設定温度	0~40℃(周囲温度：0~35℃)	有効容量	8L
本体重量	10kg程度(バッテリー含む)	給電方法	AC100V、バッテリー給電
外寸	W464mm×D289mm×H311.5mm	予冷時間	1時間(周囲温度20℃の場合)
内寸	W300mm×D200mm×H133mm		

※仕様は予告なく変更することがあります。

製造元

TEXEG 株式会社テックスイージー

〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘2-3-28
TEL: 042-785-3500 FAX: 042-798-5200
担当営業: 庄司 TEL: 070-2465-2573 (直通)
<https://texeg.co.jp/>

代理店

MERA 泉工医科工業株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル5階
TEL: 03-4283-1005
<https://www.mera.co.jp/>

●D-204/GR-1